

事業所における自己評価の集計結果 - 放課後等デイサービス（公表）

公表：平成31年4月25日

事業所名： ピュアハーツ

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	2 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		・出入口に段差がある。 ・階段には手すりを設置している。
	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			
業務 改善	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			・アンケートを参考に支援を行えるよう心掛けている。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			・当社のホームページに掲載している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	8 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			・月1回、実施している。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			・利用児童の特性等を考慮して活動内容を考え、個々に合わせた支援を行えるよう、案を出しあっている。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			・複数の活動内容を組み合わせ、活動が固定化しないよう留意している。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			・利用形態やその日の利用児童に応じて、活動内容を決めて支援している。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	15 支援開始前には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			・日々申し送りを行い、その日の利用児童や天候等を考慮し、支援している。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、気づいた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			・気になったこと等は職員間で共有し、対象児童が次回利用される時まで、支援内容を再検討し、対応している。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>				
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	<input type="radio"/>				

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関 や保護者との 連携関係機関 や保護者との 連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		・他の業務の兼ね合いもあり、必ずしも最もふさわしい者が参画しているとは限らないが、参加者は情報を収集・整理し、臨んでいる。
	21 学校と情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている		○		・個人情報保護の関係もあり、この項目のすべてが情報共有できているわけではないが、なるべく支援方法を統一できるよう考え、行っている。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		・常時、医療的ケアが必要な児童が現在利用しておらず、急変時必要に応じて連絡を取っている。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		・必要に応じて行われており、全ての場合に行われているわけではない。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内等の情報を提供する等しているか		○		・次の福祉サービス事業所へ直接情報提供はしていないが、相談支援事業所に対しては行っている。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26 季節や地域の活動、障害のない子どもや異なる障害を持つ子どもと活動等する機会があるか		○		・季節ごとにイベントを企画実行し、外出等を行っているが、障害のない子どもとの交流はできていない。
	27 （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		・法人として代表者が出席しているため、できるだけ多くの担当者が出席できるようにしていきたい。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			・必要に応じて行っている。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言や支援を行っているか	<input type="radio"/>			・送迎時や連絡帳、電話等で都度対応している。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者哀悼を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			<input type="radio"/>	・見学会などで保護者同士、顔合わせの機会を作りたい。 ・子ども達の作品を出展し、展示会への参加を行った。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			・月に一度、会報を作成・配布し、活動内容の報告をしている。
	35 個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか				<input type="radio"/>	・行事の時に親族等関係者を招待する機会はあるが、地域住民を招待する機会は設けていない。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		・社内では周知している。 ・保護者にはマニュアルの存在について周知している。 ・詳細については、各位お問い合わせをいただくよう、お願いをしている。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・年2回、避難訓練を実施している。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・年に1度、必ず研修会を行うとともに、防犯カメラの導入を始め、抑止・防止に努めている。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了承を得た上で放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		・現在、該当する児童の利用がない。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		・課宛伊から同意書をいただき、それに基づいて対応している。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか	○			